

令和5年度 所 報

～事業の成果と記録～



国立諫早青少年自然の家HP



独立行政法人国立青少年教育機構
国立諫早青少年自然の家

目 次

I 事業実績一覧

- 1 自然の家ハイパーレスキューチームキャンプ
- 2 全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」
オリエンテーション合宿 in 諫早【佐世保南高校】【長崎北陽台高校】
- 3 タラッキーキャンプ
- 4 SEA TO SUMMIT for Children 2023 in 諫早
- 5 長崎県中学生高校生防災会議
- 6 諫早森林環境プロジェクト
- 7 「生活・自立支援キャンプⅠ」わくわくチャレンジキャンプ(佐賀)
- 8 「生活・自立支援キャンプⅡ」わくわくチャレンジキャンプ(長崎)
- 9 「自然の家に来てみんな！」
- 10 「チョイス」
- 11 English Day Camp (諫早市教育委員会委託事業)
- 12 自然体験活動指導者(NEALリーダー)養成事業
- 13 「体験教育・アドベンチャー教育」の手法による“仲間づくり”Ⅰ
- 14 「体験教育・アドベンチャー教育」の手法による“仲間づくり”Ⅱ
- 15 自然体験活動ボランティア養成研修
- 16 違いを楽しもう！レベルアップキャンプ
- 17 大牟田市及びみやま市立小学校合同宿泊体験学習事前研修会

II 事業管理運営の記録

III 管理運営状況

IV 施設業務運営委員会

V 組織図・職員名簿

I 事業実績一覧

No	事業名	事業趣旨	期日	対象	募集(人)	実施(人)
1 青少年教育に関するモデル的事业						
ア 実践研究事業 イ 地域の実情を踏まえた特色あるプログラム事業(特色化事業)						
1	自然の家ハイパーレスキューチームキャンプ	災害時に想定される困難な状況を工夫してチームで解決する活動、避難所を想定した生活体験を通して、災害に対する日々の備えを見直すとともに、災害時に主体的に物事を判断し行動する力や互いに協力して生き抜こうとする態度を育み、防災・減災について自主的に学び考え続ける青少年を育成する。	11/3(金・祝)~11/5(日)	小学4年生~6年生	24	23
ウ 地域探究プログラム						
2	全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」オリエンテーション合宿in 諫早 【佐世保南高校】【長崎北陽台高校】	高校生が地域づくりや地域の課題解決などに関する体験活動ととして、課題発見・解決能力を高め、それぞれの実践活動の成果や自身の成長を適切に評価する力を身に付けることにより、新たな価値を創造する人材を育成するとともに、青少年の体験活動に関する社会的な認知を高める。	【佐世保南高等学校】 4/25(火)~4/26(水) 【長崎北陽台高等学校】 4/27(木)~4/28(金)	高校1年生 (佐世保南高等学校) (長崎北陽台高等学校)	【佐南】 80 【北陽台】 80	79 78 5
2 社会の要請に応える体験活動等事業						
ア 親子・幼児等を対象に自然体験や読書活動などに親しむ機会と場を提供する事業						
3	タラッキーキャンプ (令和5年度 体験活動普及啓発事業)	小学1年生~2年生の児童及びその保護者を対象に、絵本の読み聞かせやワークショップ等、絵本の世界を体験し、本に親しむ活動の機会や多くの家族が交流できる場をつくることにより、体験活動等の重要性を広く普及・啓発する。	9/9(土)~9/10(日)	小学1年生~2年生及び保護者	36	40
	家族で体験フェスティバル2023	様々な体験活動を通して、体験活動の楽しさを体感してもらうとともに、体験活動の重要性の普及と啓発を図る。また、本事業の取組を通じて、関係団体との連携をより一層緊密にし、地域における体験活動の定着・発展を推進する。	10/29(日) (前泊あり)	長崎県内在住の 幼児や小・中・高・大学生のいる家族	制限なし	575
	諫早市通学合宿(御館山小学校教育友会) 【地域ぐるみ】	当所職員が、諫早市内の通学合宿に指導者として参画することで、地域における体験活動の推進を図る。	11/19(日)~11/23(木)	小学生	20	

No	事業名	事業趣旨	期 日	対 象	募集 (人)	実施 (人)
イ 青少年を対象に体験活動を通じた自己成長や自己実現等を図る事業						
4	SEA TO SUMMIT for Children 2023 in 諫早 ～0から996m!! 力を合わせて海からの冒険～	海で発生した水蒸気が、雨や雪となって山に降り、やがて川となつて森や里を潤しながら、再び海へと還ってゆく…。 「SEA TO SUMMIT」は、人力のみで海(カヤック)から里(自転車)、そして山頂(登山)へと進む中で、自然の循環に思いを巡らせ、かけがえのない自然について考える環境スポーツイベント。	8/5(土)～8/6(日)	小学4年生～中学3年生	20	21
ウ 防災・減災教育事業						
	【再掲】 自然の家ハイパーレスキューチームキャンプ					
5	長崎県中学生・高校生防災会議	地震や火山噴火、水害など様々な災害が頻発している日本において、防災・減災について学び、備えることが当たり前になりつつある今日、これからの防災や減災の担い手である中学生・高校生を対象(長崎県内)に、今後の防災や減災について考える機会を設け、長崎県内の青少年の防災意識と社会参画意識のさらなる向上を目指す。	12/9(土)	中学生、高校生 及び教員	30	39
エ 環境教育や人権教育などのESDに対応した事業						
6	諫早森林環境教育プロジェクト (九電みらい財団連携事業) (緑化推進協会連携事業) (森林ボランティアセンター連携事業)	次代を担う子供たちに対し、木についての様々な体験を通して理解を深め、自然に親しむ心情や社会性を育てるとともに、森林や環境問題に対する正しい理解の基礎を育み、持続可能な社会づくりの担い手育成の一助とする。	5月、6月、11月	小学4年生～5年生	40	
オ 健康教育や主権者教育など政策課題に対応した教育事業						
カ その他						
	子どもゆめ基金助成金募集説明会	子どもゆめ基金助成金募集説明会を開催し、広く当基金の存在を周知することで、体験活動を推進する機運の向上を図る。	9/16(土) (佐賀・長崎合同開催)	青少年団体関係者 等	20	12

No	事業名	事業趣旨	期 日	対 象	募集 (人)	実施 (人)
3 課題を抱える青少年を支援する体験活動事業						
ア 課題を抱える青少年を支援する体験活動事業						
7	「生活・自立支援キャンプⅠ」 わくわくチャレンジキャンプ(佐賀) (児童養護施設の子ども支援事業)	児童養護施設の子供たちが、自然体験や生活体験を通じて、自尊感情を高めるとともに、体力の向上及び基本的な生活習慣の定着を図る。	8/7(月)～8/8(火)	児童養護施設の児童生徒及び職員	30	22
8	「生活・自立支援キャンプⅡ」 わくわくチャレンジキャンプ(長崎) (ひとり親家庭の子ども支援事業)	ひとり親家庭の子供たちが共同宿泊生活体験を通して、「早寝早起き朝ごはん」・「家庭学習の習慣」といった基本的な生活習慣や、家庭で生かせる献立作りや調理法・栄養バランス等の「食育」に関する知識・技能を身につけ、できる体験を積み重ねることで、自尊感情を高める一助とする。	10/7(土)～10/9(月・祝)	ひとり親家庭の児童	40	34
9 10	「自然の家にきてみんな！」 「チョイス」	自然の家での様々な体験活動を通して、不登校、引きこもりなどの課題を抱える青少年に自然体験活動の楽しさや達成感を感じさせ、自己肯定感や自己有用感を高める。また、他者との交流や自然の家での規則正しい生活を通して、基本的な生活習慣づくりのきっかけとする。なお、今年度からは、子ども食堂との連携を視野に入れて対象を広げる。	通年「きてみんな」 (通常期:毎週月曜日) (閑散期:常時相談) 不定期「チョイス」 (11/25、2/23)	不登校・引きこもり等の児童・生徒	-	5 18
4 グローバル人材の育成を見据えた国際交流事業						
ア 日独の青年及び青少年指導者等の交流事業						
※本部主催の国際交流事業が主						
イ アジア及びミクロネシア地域の青少年交流事業						
※本部主催の国際交流事業が主						
ウ 国内での国際交流事業(イングリッシュキャンプ等)						
11	English Day Camp (諫早市教育委員会委託事業)	自然体験活動の中で、英語を聞いたり話したりすることを通して、英語によるコミュニケーションの楽しさを実感させるとともに、言語や文化について理解を深める。	9/30(日)	諫早市内の 小学3～4年生	45	59

No	事業名	事業趣旨	期 日	対 象	募集 (人)	実施 (人)
5 青少年教育指導者等の養成及び資質の向上に関する事業						
ア 青少年指導者等の養成・研修事業						
a 自然体験活動指導者(NEAL)養成事業						
12	自然体験活動指導者(NEALリーダー)養成事業	自然体験活動指導者認定制度のもと、自然体験活動指導者(NEALリーダー)の資格取得に必要な講習会(概論Ⅰ)を開催し、専門的な知識と技術をもって自然体験活動の普及や振興に貢献する指導者を養成する。	1/6(土)~1/8(月・祝)	年度末年齢16歳以上(高校生以上)の方	20	19
b その他						
13	「体験教育・アドベンチャー教育」の手法による“仲間づくり”	グループの力を生かす体験活動プログラムの体験を通して、基本となる手法や理論の習得を図る。 (特にスポーツ指導やスポーツ活動する子供に関わる大人を対象とする)	6月23日(金)	スポーツ指導に関わっている方、プレイヤー、教員、施設職員、大学生等	30 (6)	8 22
14	チームマネジメント力向上のための研修会		1月28日(日)		30 (2)	
イ ボランティアの養成・研修事業						
a ボランティアの養成事業						
15	自然体験活動ボランティア養成研修	青少年の体験活動事業で活動するボランティアスタッフに求められる基礎的な知識・技術を習得するとともに、ボランティア活動への参加意欲を高める。	6/17(土)~6/18(日)	高校生、高等専門学校生、大学生、社会人	30	19
b ボランティアの研修事業						
c ボランティアによる自主企画事業						
16	違いを楽しもう！レベルアップキャンプ(大学生のためのボランティア活動推進事業)	新しい仲間と出会い、協力する自然体験活動を通して、相手の気持ちを考えて行動する力を育む。	自主企画事前研修会 1回目9/23(土)~24(日) 2回目11/18(土)~19日(日) 自主企画本番 12/2(土)~3(日)	小学校3年~中学校3年	30	21

No	事業名	事業趣旨	期 日	対 象	募集 (人)	実施 (人)
※ 特別研修支援関係						
	キャンプの日	毎月第3日曜日を「キャンプの日」に制定し、キャンプ等の自然体験活動を推進する機運を高め、家族等の利用促進を図る。	毎月第3日曜日 デイキャンプを実施 ※前日土曜日からの宿泊あり (5,6,10~2月)	幼児や小・中・高・大学生のいる家族	土は6 家族 日は制 限なし	-
	諫早市少年センター(適応指導教室)	体験活動を通して、協調性・自主性・耐性・感謝の気持ちを育てる。	①6/1(木) ②9/8(金) ③10/5(木)~10/6 (金) ④12/8(金) ⑤2/2(金)	適応指導教室に通う児童及び生徒	各10 程度	-
	大牟田市昭和教室(適応指導教室)	体験活動を通して、協調性・自主性・耐性・感謝の気持ちを育てる。	9/25(月)~9/27(水)	適応指導教室に通う児童及び生徒	10	7
17	大牟田市及びみやま市立小学校合同 宿泊体験学習事前研修会 (小学校宿泊体験学習担当者事前研修会)	諫早青少年自然の家を利用して宿泊体験学習を実施する小学校が、目的やねらいを明確にした、より教育効果の高い活動プログラムを計画できるようにするために、各校の担当者を対象とした事前研修及びプログラム調整会を行う。	6/9(金)	本施設利用の大牟田市及びみやま市立小学校の担当者	-	19